



# 宮 社 協 だ よ り



あけましておめでとございます。宮古島社協の職員を紹介します。



地域とともに、一人ひとりによりそって



社会福祉法人  
〒906-0106

宮古島市社会福祉協議会

沖縄県宮古島市城辺字西里添788番地3

宮古島市社会福祉センター内

代表 : TEL (0980) 77-8661 FAX 77-8663

e-mail:honsyo@miyashakyo.jp



平良支所  
☎72-3193

城辺支所  
☎77-7930

伊良部支所  
☎78-5973

下地支所  
☎76-2270

上野支所  
☎76-2540



# ありがとうございました



社会福祉協議会の活動にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。  
納入していただきました会員会費は宮古島の地域福祉に大切に使用させていただきます。今後とも地域福祉の発展にご支援賜りますようお願い申し上げます。



## 団体会員

郷心会  
城辺/比嘉民族芸能保存会  
地域活動支援センターあだん  
宮古島市母子寡婦福祉会  
自立生活センターまんだ  
愛eye会  
宮地区手をつなぐ育成会  
手話サークルがじゅまるの会  
わかば自立支援センター  
宮身協/下地上野支部

大安自動車  
株式会社久仲工建  
くしけん印刷  
株式会社 宮古新報  
有限会社仲地建設工業  
有限会社都一級建築設計事務所  
株式会社翔南建設  
有限会社豊見山石油  
有限会社南雄建設  
原皮フ科  
正文堂  
伊良部漁業協同組合  
有限会社島三産業  
株式会社オキジム宮古営業所  
株式会社宮通企画  
宮古ビル管理  
株式会社照屋建設  
株式会社大成建設コンサルタント  
有限会社南成土木  
株式会社新孝自動車  
有限会社総合シークレット  
東光電気株式会社  
宮古毎日新聞社  
株式会社川田電設産業

株式会社 丸博建設  
株式会社 古波蔵組  
株式会社川平建設  
岡村歯科医院  
有限会社富士製菓製パン  
株式会社大米建設  
宮古テレビ株式会社  
合資会社 宗建設  
株式会社バック  
住宅情報センター株式会社  
先島建設株式会社  
有限会社上野開発  
株式会社丸秀  
音楽の店 E-WAVE  
有限会社 大武建設  
株式会社いずみ  
有限会社恵和商会(空港前SS)  
株式会社南西沖食  
有限会社大嶺ファーム  
大和電工株式会社  
株式会社はやて  
下地診療所  
有限会社あさひ冷凍食品

株式会社野津商事  
共和産業株式会社  
医療法人たぶの木  
有限会社吉田産業  
株式会社佐平建設  
宮古港運株式会社  
宮古森林組合  
一オート  
宮古観光開発株式会社  
有限会社立真工業  
株式会社南西楽園リゾート  
宮古島東急ホテル&リゾート  
株式会社 東和  
有限会社 丸国アルミ工業  
有限会社 新幸組  
沖縄製糖 株式会社

【敬称略】 【順不同】

令和4年11月末現在



## 特別会員

中野豊  
中野理和子  
砂川信雄  
下地善一  
株式会社八千代バス・タクシー  
光商事株式会社  
福祉用具専門店 心  
株式会社八島建設コンサルタント  
宮嶋建設株式会社  
有限会社秋建設

# フードバンク”んまんま”からお知らせ

## 受付できる食品



常温保存ができて、賞味期限が1か月以上のあるもの  
たとえば…レトルト食品、缶詰、乾めん、パックのごはん、米、調味料  
※商品券なども食品と交換できるので助かります。

## 受付できない食品



お酒、生もの、サプリメントなど  
たとえば…肉、魚、野菜、酒など

◎食品を寄付される場合は、お近くの『フードボックス』へお入れください。  
(各郵便局・沖縄銀行・ホテルローカス・たびのホテル・第一ホテル)  
⇒問い合わせ先:宮古島市社会福祉協議会 電話:0980-72-3193



## 『おきぎんSmart』からの寄付をありがとうございます

スタート以来、たくさんの温かい心が寄せられています。

スマート

『おきぎんSmart』は沖縄銀行が提供するスマートフォンアプリです。

！回募金・毎月定額募金があり、寄付先や金額等をアプリ内で変更可能です。

いただいた寄付金はフードバンク“んまんま”事業にて

有効に活用させていただきます。



# インタビュー

今回は宮古島市社会

福祉協議会の生活支援体制整備事業に従事する生活支援コーディネーターの皆さんにインタビューを行いました。

第2層生活支援コーディネーター  
吉田泉・池間美帆

生活支援コーディネーターはどのような活動を行っていますか。

高齢者の生活支援・介護予防の基盤の整備を目的として、地域で支え合い・見守り合えるように各地域（生き生き自衛体操・通いの場・ランドゴルフ）に顔を出し地域の困り事や必要なサービスを皆さんと考え抜いていく活動をしています。

これまでで印象に残っていることはどのようなものがありますか。

下崎地区で買い物や交通面で不便という声や何日も人と話をしなくて寂しいという声を聞きました。

地域診断してみると、介護をしながら買い物に行くことは大変、足腰が悪くなり買い物が負担、家からあまり出ない。など何人かの高齢者から話が出たので、JAの『あじまあ号』を入れる案を出してみました。試しで、木曜日の15時くらいいき百歳体操後に配置してみたところ、体操に参加していない地域の方の参加もあり、毎週来てくれたら助かるという声や久しぶりにみんなに会えて嬉しいという声が聞きました。自治会の方も協力してくれ、チラシの配布等も進んで行ってくれました。今では毎週木曜日15時～あじまあ号が来て下崎地区の賑わいの一部になっています。

事業を進める上で難しいと感じることはどのようなものがありましたか。

地域の方たちからの声の引き出し方や私たちが活動する中で、地域の方が本当に必要としていることなのか活動が一方通行になっていないか葛藤することはあります。

最後に市民の皆様へ伝えたいメッセージをお願いします。

地域の良いところ気になるところを私たち生活支援コーディネーターに教えてください。高齢者になっても暮らしやすい地域づくりに皆さんと一緒に取り組みます。

編集後記（下地）

コーディネーターの二人からはインタビューを通して事業に対する熱い想いを感じました。高齢化社会が進む中、お互いの助け合いや地域の支え合いが本当に大切になってきます。お二人の今後の活躍に期待します。

下崎地区公民館横に『あじまあ号』を配置して頂いた時の様子。

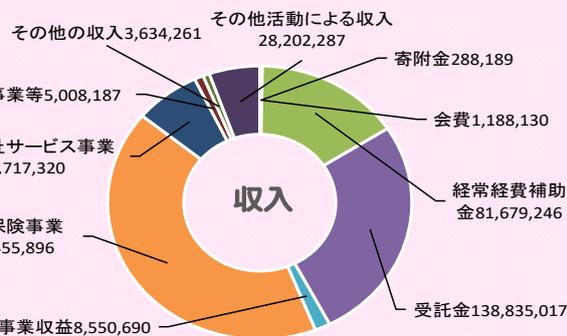


## 令和3年度事業報告、決算

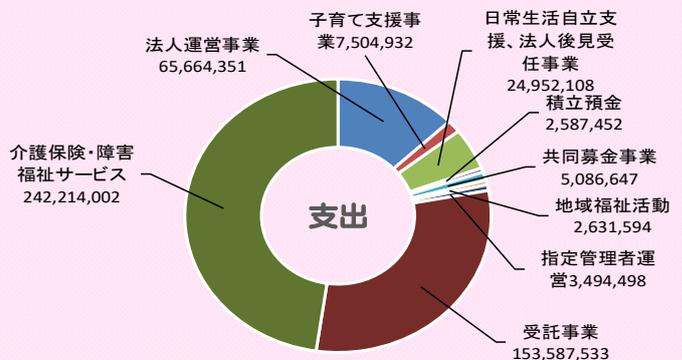
事業の実施におけるきめ細かな協議の成果として、事業運営資金の安定的確保を行うことが可能となり、組織運営、経営基盤の強化が図られ「地域福祉の推進」を実践することができました。新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため一般会費の募集等の一般財源の確保活動を十分に行うことが出来ませんでした。今後も広報活動の在り方、活動への理解等課題を改善し、重点的に取り組みを強化いたします。

令和3年度特に各方面からの協力が得られた活動としてフードバンク事業（フードバンクまんま）があげられます。生活困窮世帯への支援を目的とするこの事業は、宮古島市内はもとより島外からの支援も多くありました。

ワンストップの体制においては、新型コロナウイルス関連生活福祉資金の申請等の増大により受付を担当部署以外でも実施した成果として業務理解が進み、それに伴い職員の自己の業務に対する向上意欲も増し課題対応の迅速化が図られています。新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、活動の中止・縮小等が多く、当初計画した活動を実施することが出来ませんでした。一部の活動では、感染拡大防止を図りながら目的が達成できる方法での実施も行っていました。



収入	(単位: 円)
会費	1,188,130
寄附金	288,189
経常経費補助金	81,679,246
受託金	138,835,017
事業収益	8,550,690
介護保険事業	219,455,896
障害福祉サービス事業	36,717,320
補助事業等	5,008,187
その他の収入	3,634,261
区分間繰入等	28,202,287



支出	(単位: 円)
法人運営事業	65,664,351
子育て支援事業	7,504,932
日常生活自立支援・法人後見受任事業	24,952,108
積立預金積立事業	2,587,452
共同募金配分金事業	5,086,647
地域福祉活動事業	2,631,594
指定管理者運営事業	3,494,498
受託事業	153,587,533
介護保険等サービス事業	242,214,002

# 新年のごあいさつ

宮古島市社会福祉協議会会長 中村雅弘



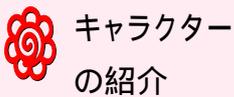
新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年は、新型コロナウイルス感染症の第7波の急拡大で、イベントの中止や事業の一時停止など行わざるを得ない状況もあり、市民の皆様には御心配をおかけしたところですが、その中においても法人後見受任事業を始め、継続していかなければならない多くの福祉サービス事業において、感染対策を充分にとり活動を行うことができているのは、関係する皆様方のご協力のおかげと感謝する次第です。

令和4年度は生活福祉資金貸付事業において、職員を配置し、新型コロナウイルス感染症の生活への影響に対する特例貸付の窓口対応の強化を図っています。又、高齢化社会への対策として生活支援体制整備事業を実施し、地域高齢者のニーズ把握や支援体制の充実化を図るとともに、従来行っています通いの場・生きいき百歳体操などを展開する介護予防活動支援事業や長寿大学、生きいき教室なども継続して行っております。加えまして沖縄県で特に課題となっております子どもの貧困問題に対しては、フードバンク活動も大きく広がっており、子どもを含めた生活困窮者支援を図る等、宮古島市における福祉的課題に対し市社協としても精力的に取り組んでいるところでございます。これも一重に市民の皆様のご理解ご協力の賜物と深く深く感謝するところでございます。本年も、新型コロナウイルス感染症対策の徹底しながら、これまでの事業の更なる充実と発展に職員一同努めて参る所存ですので、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げますとともに、ふだんのくらしのしあわせがより多くの市民の皆様にありますことを念じまして新年のご挨拶とさせていただきます。

## マスコットキャラクターが決定しました!

2022年4月の社協だよりにて募集を行ったマスコットキャラクターについては、多数の応募の中から、ウミガメをモチーフにした「みやっこう」に決定いたしました。今後、宮古島市社協といいたしましても、直面している様々な福祉課題において、新しい職員である「みやっこう」と一緒に、歩みはゆっくりでも、一步一步着実に前進していきたいと考えておりますので、市民の皆さんの温かい応援宜しくお願いいたします。



キャラクターの紹介

- ①特徴…宮古島周辺に住んでいるウミガメで、甲羅部分は宮古島市産のマングローでできています。
- ②特技…ゆっくりながらも一步一步着実に社協のお仕事を頑張ります!
- ③愛称…「みやこ」と幸せの「こう(幸)」を組み合わせ「みやっこう」です。



### お知らせコーナー



### 福祉クイズコーナー

## 募集

宮古島市社協では、一緒に働いてくれる職員を募集しております。職種は看護師、介護職員、調理員等、もちろん短時間のパート勤務も大歓迎!子どもを保育園に送った後の時間や、孫が帰宅するまでの隙間時間を有効活用してみませんか?気になる方はお気軽に連絡下さい!

事業課 : 76-2540



Q : 宮古島市社協の新しいマスコットキャラクターの愛称は?

「〇〇っこう」

うみっこう

かめっこう

こけっこう

みやっこう



「福祉クイズ」にお答え頂いた方の中から、抽選で3名様に「図書カード(500円分)」をプレゼントいたします。メールまたは郵便ハガキに、(1)福祉クイズの答え(番号)、(2)住所、(3)氏名、(4)年齢(5)社協だよりの可能または市社協への要望等を書いて下記宛先までお送りください。(6)締切 令和5年1月31日 ※当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。 ※応募に係る個人情報に関しては、当選者の発送および社協だよりの紙面作成の参考のみ利用させていただきます。

メールで応募 : [honsyo@miyashakyo.jp](mailto:honsyo@miyashakyo.jp)

ハガキで応募 1〒906-0106 宮古島市城辺字西里添788番地3

宮古島市社会福祉協議会「社協だより」クイズ係

※応募の際に切り取ってご利用ください。